

御在所岳

(1,212m)

1. 実施日：2026年7月14日（火）
2. 行き先：鈴鹿山脈・御在所岳
3. コース 鈴鹿スカイラインーノ谷付近駐車場<10分>ーノ谷登山口<120分>山上公園<20分>
御在所岳三角点<15分>山上公園中道下山口<90分>中道登山口<10分>駐車場
(注)上記タイムは目安として想定したものです。
4. 集合場所：JR 長岡京駅西口平和堂前 阪急西山天王山駅前ロータリー（自動車利用）
集合時間：長岡京駅 7：00 西山天王山駅 7：05

(参考) JR 草津 6:18(普通)6:51 長岡京

阪急烏丸 6:38(準急)→洛西口 6:44→長岡天神 6:53→6:55 西山天王山

5. 申し込み；参加される方は、7月10日までに下記にご連絡ください。
園田憲章 メール、kensyo0804★gmail.com ★印を@に置き換えて下さい。
電話、090-3493-1311

6. コース紹介 中級

御在所岳は、地理院の地図では「御在所山」と表記されていますが、一般には「御在所岳」が通り名のようなようです。山頂には一等三角点があり、麓の湯の山温泉からロープウェイが渡され、誰でも山頂に立てる山です。登山対象としては、今回は通らない裏道コースからは藤内壁という岩登りのゲレンデが有名です。鈴鹿山脈南部は、花崗岩の山が多く、風化が進みやすいことから、この山を含めて奇岩・巨岩が多いことも魅力に数えられています。今回下山に使う中道コース上でも、地蔵岩、負ばれ石と呼ばれる岩場を通過します（ただし、負ばれ石については、現在崩落の危険性が高くなっているため、注意を要します）。今回通るコースは、御在所岳登山のメインルートですが、急坂の連続で、暑い夏場の登山では、それなりの備えが必要です。一般には中級の難易度ですが、高齢者の多いパーティでは、より厳しい山との認識が必要かもしれません。

- 7 持ち物 HPの資料(地図)を印刷したもの。資料には是非目を通しておいて下さい。雨具、ヘッドライトは必携です。飲み物、おやつ、双眼鏡、コップなど。

以上